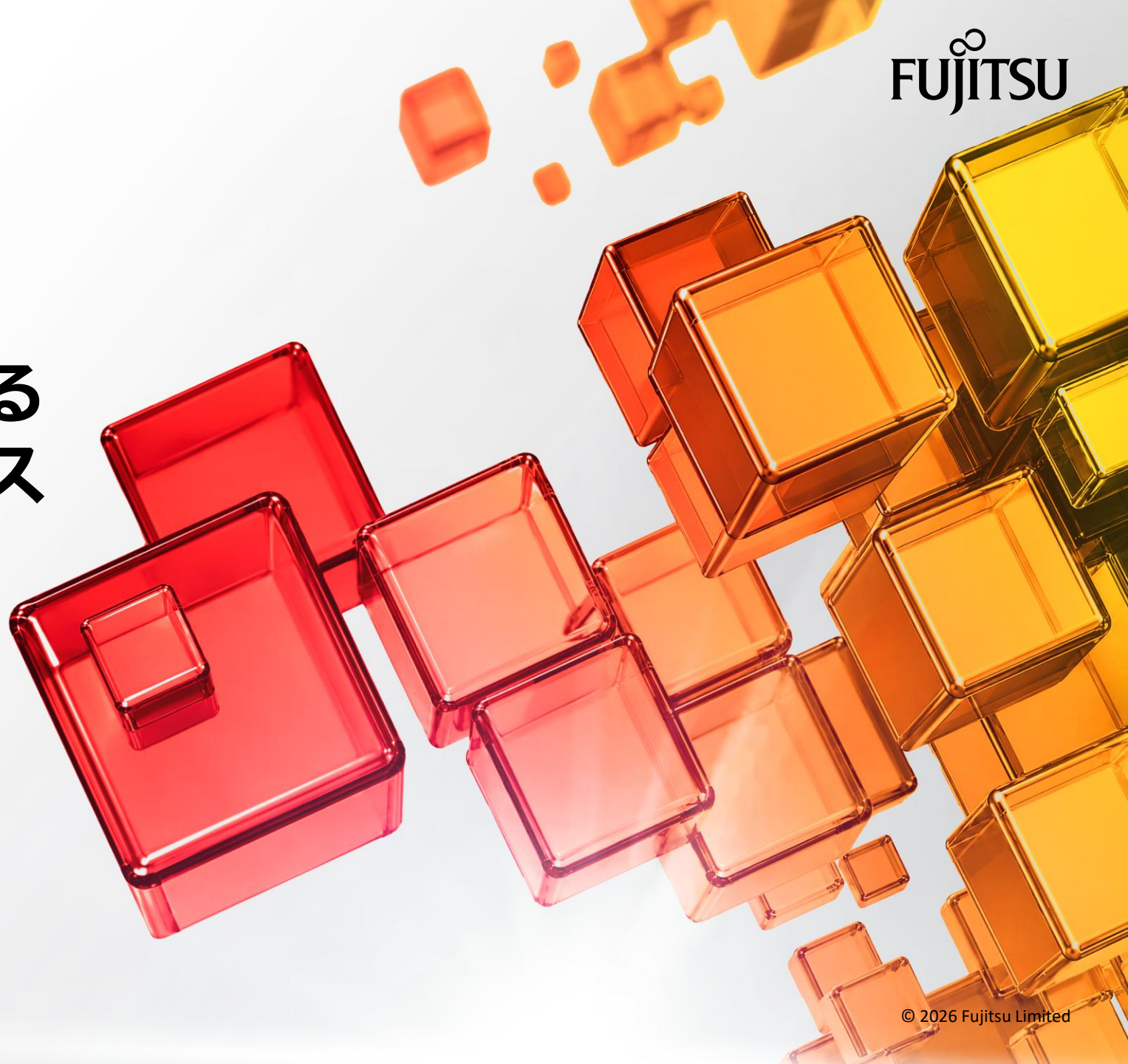


UF-01

Fujitsu Experience Day 2026

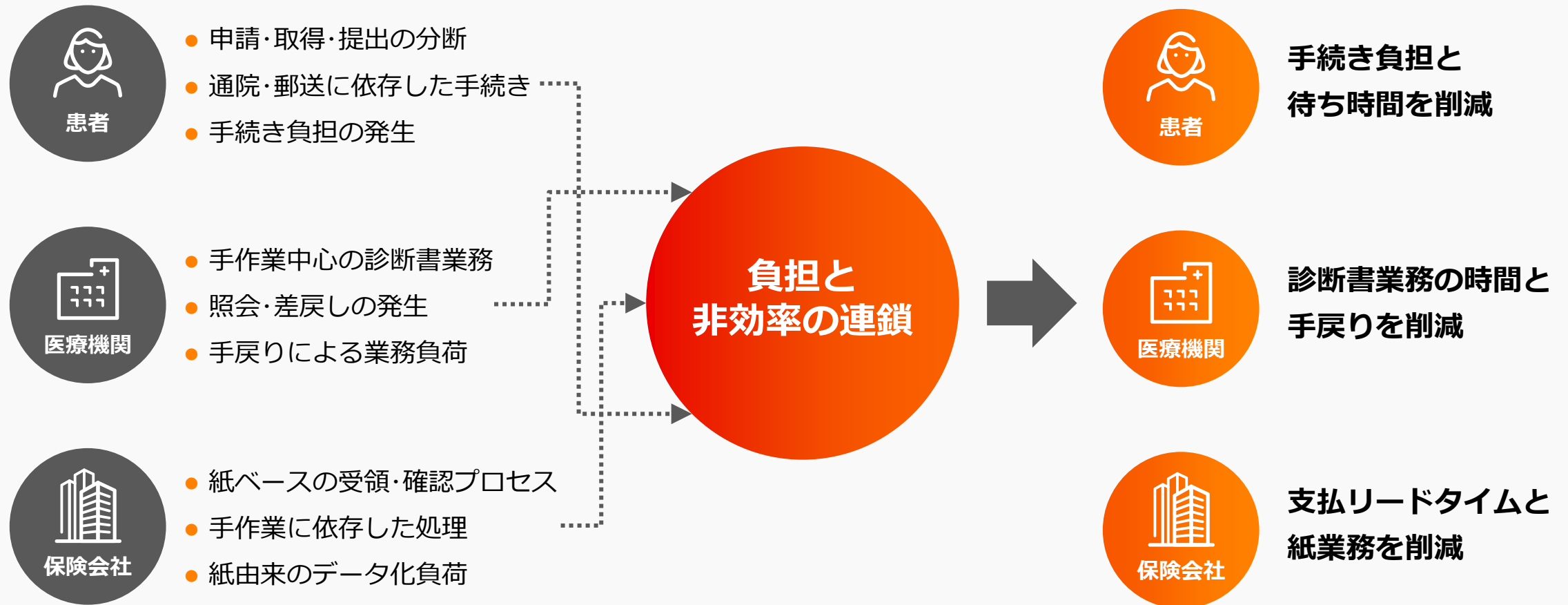
FUJITSU

患者価値と医療・ 保険の生産性を両立する 業種横断の給付プロセス



患者価値と医療・保険の生産性を両立する 業種横断の給付プロセス

三者に分散した診断書業務を一気通貫で統合



給付プロセス改革を実現する、5つの解決策

解決策1 既存の接続基盤を活用

- 電子カルテ保守ネットワークを活かして既存の閉域網を利用
(当社は電子カルテシェアNo1)



医療機関がセキュリティリスクを負うことなく接続可

解決策2 生産性向上機能を提供

- オンライン受付機能や従来は一部しか自動化できなかった診断書作成を半自動化するツールを開発



医療機関の生産性向上に寄与

解決策3 診断書の改ざん防止

- 専用ネットワークでつないで、患者が介在することなく保険会社に診断書を連携



改ざんされるリスクを排除

解決策4 両業種に対する深い業務ノウハウ

- 長年培ってきた医療業界と保険業界に対する深い造詣に基づいたシステム設計、サービス設計



両者にとってメリットが生まれる仕組みづくり

解決策5 業種横断のクロスインダストリーサービス

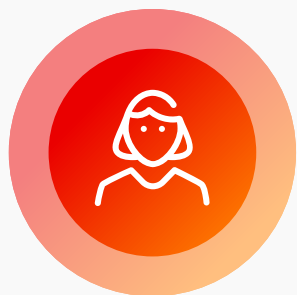
- 複数医療機関、複数保険会社が利用することを前提としたマルチテナント型のSaaSモデルでサービスを提供



医療機関×保険会社のエコシステムを形成

患者体験の最適化事例

導入効果



Before

診断書取得・郵送により
給付金受取まで長期化

“取りに行く・書く・送る”を伴う
煩雑な手続き

手続きの状況が見えず
給付までの不安が継続



After

給付金受取までの
待ち時間を大幅削減

“取りに行く・書く・送る”
手続きの不要化

手続きの可視化により
安心して治療に専念



国内有数の大規模医療機関様：プロセス最適化事例

導入効果

Before

診断書作成に多くの時間を要し、
診療時間を圧迫

窓口・クレーク業務に依存した
非効率な運用

手入力・転記に起因する
ミスと手戻りの発生

After

診断書作成時間を大幅短縮し、
医師の働き方改革を実現

診断書関連業務の効率化による
事務負荷の大幅削減

自動入力・データ連携による
業務品質向上



国内大手生命保険会社様：プロセス最適化事例

導入効果

Before

診断書の郵送・回収により
給付金支払まで長期化

紙・手作業を前提とした
査定プロセス

紙の診断書による改ざんリスク

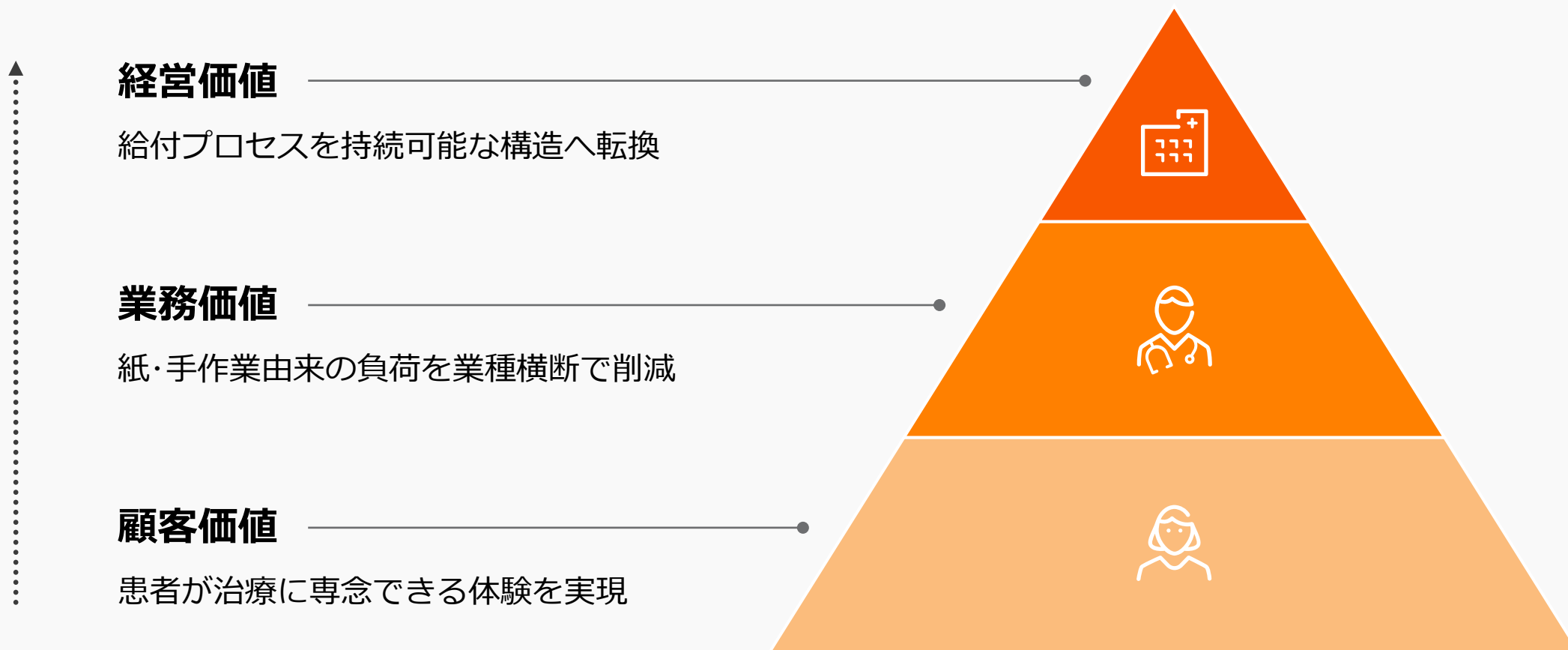
After

給付金支払リードタイムを
約50%削減

査定前工程のデジタル化による
処理の迅速化

ネットワーク経由での取得による
真正性確保

患者起点の変革が、業務を超え、給付プロセスそのものを変える



金融業務と経営意思決定の再設計により
AIドリブン経営を実現し、
変化し続ける社会においても
信頼と成長を両立し続ける金融機関へと前進させる

本資料に関するお問い合わせ先

富士通株式会社 Fujitsu Experience Day 2026 金融関連ブース事務局
contact-gofin@cs.jp.fujitsu.com

※お問合せいただく際、メール件名か本文に「展示：患者価値と医療・保険の生産性を両立する
業種横断の給付プロセス、に関する問合せ」とご記載ください